

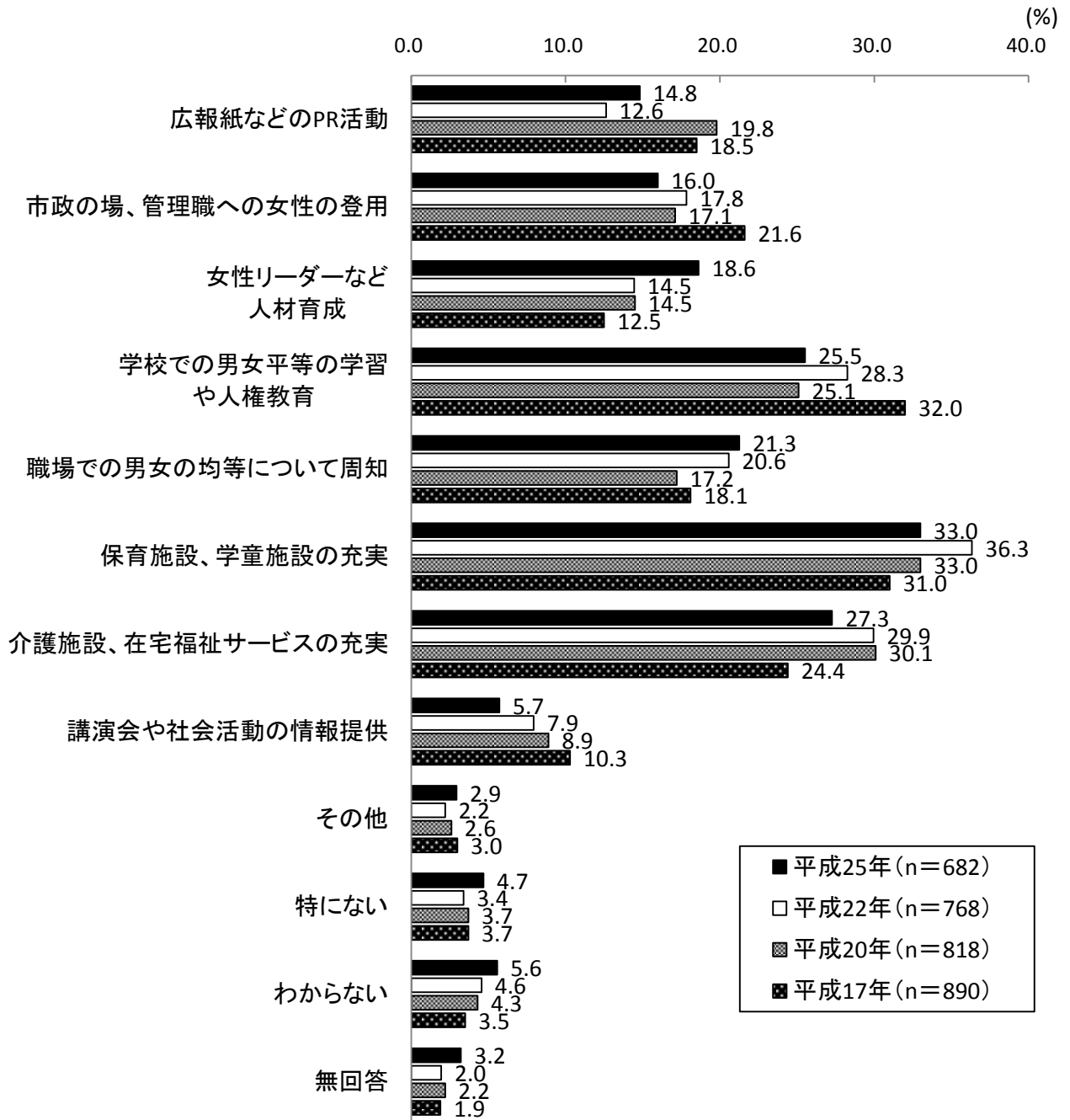
6. 男女共同参画社会について

(1) 市が力を入れるべき取り組み

【全体】

「男女共同参画社会」とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」のことです。

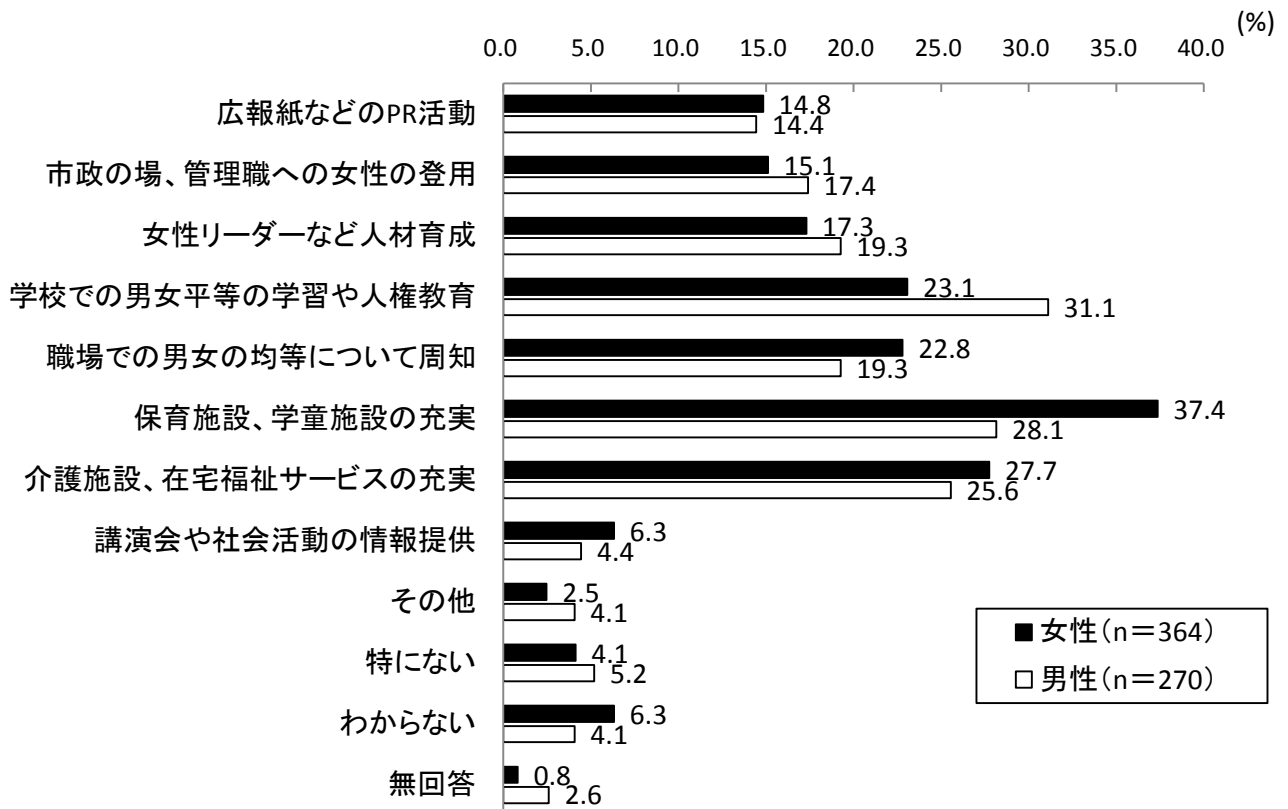
問13 あなたは、このような社会を築いていくために、市は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から2つまでお選びください。(〇は2つまで)



市が力を入れるべき取り組みについて、「保育施設や学童保育などの子どもを預かってくれる施設を充実する」33%が最も多く、以下「高齢者や障害者に対する介護施設の整備や在宅福祉サービスを充実する」27.3%、「学校教育の場で男女の平等についての学習や人権教育を進める」25.5%の順になっている。

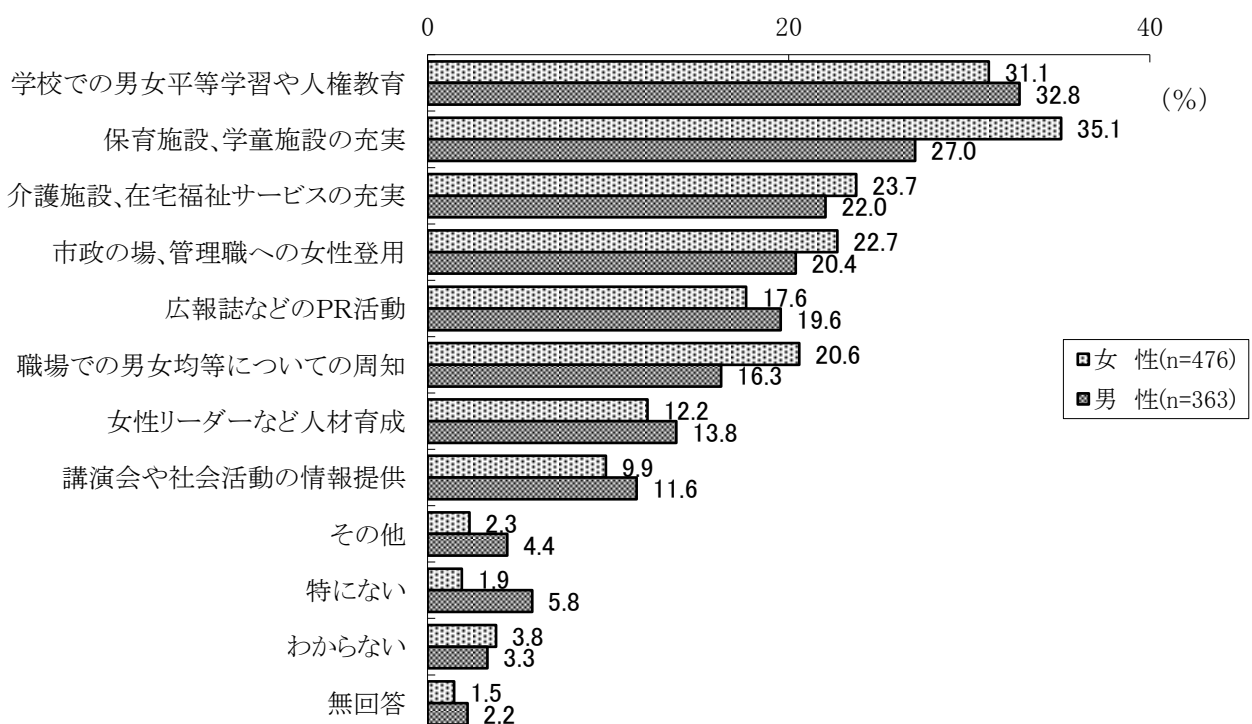
平成17年調査と比較すると、「学校教育の場で男女の平等についての学習や人権教育を進める」が6.5ポイント減少している一方で、「女性リーダーなど人材を育成する」が6.1ポイント増加している。

【性別】



「保育施設や学童保育などの子どもを預かってくれる施設を充実する」について、男性より女性の方が9.3ポイント多く、平成17年調査よりも差が大きい。また、「学校での男女平等学習や人権教育」について、平成17年調査では男性が1.7ポイント多かったが、今回の調査では8ポイント多く、差が大きくなっている。

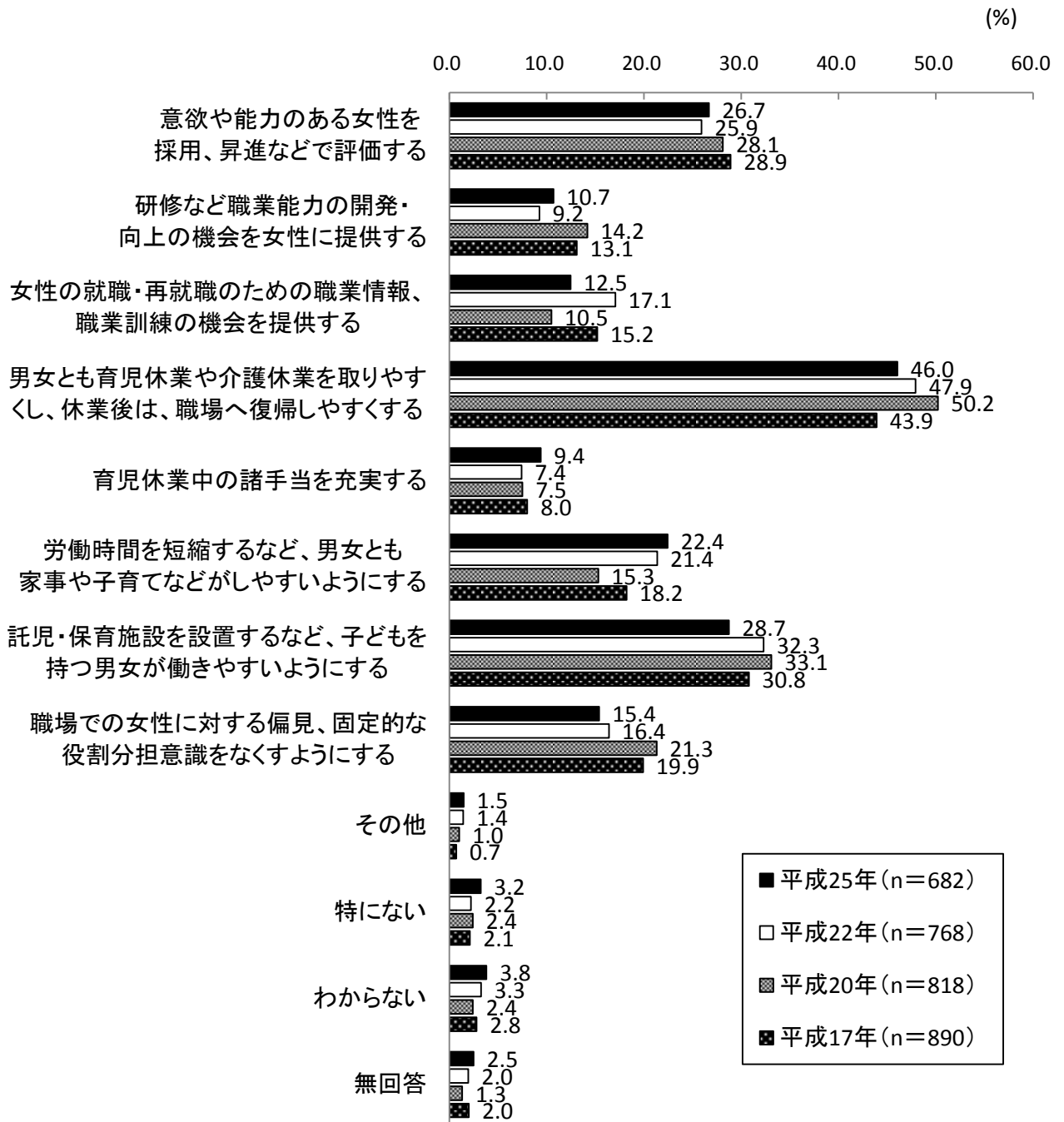
参考 平成17年10月調査結果
【性別】



(2) 職場で力を入れるべき取り組み

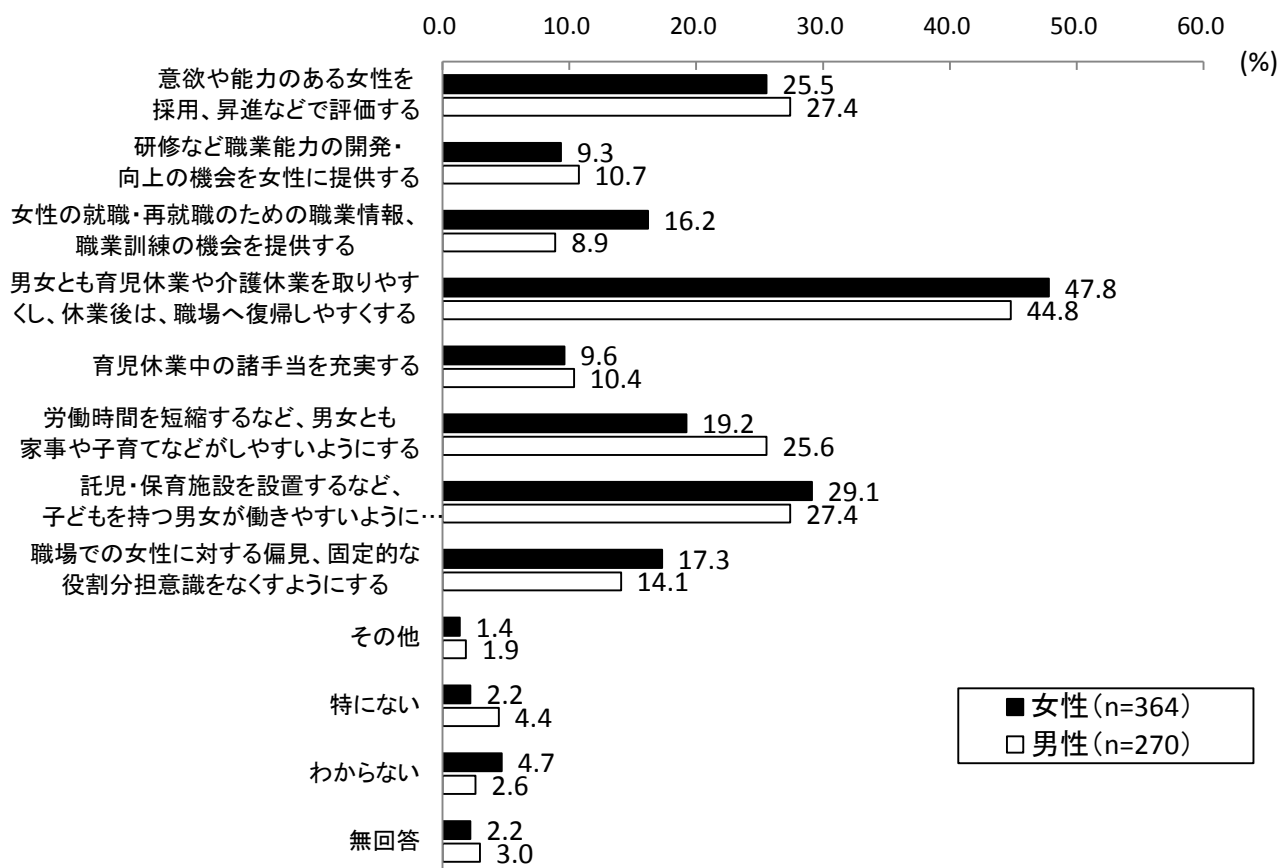
【全体】

問14 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、企業などの職場ではどのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から2つまでお選びください。(〇は2つまで)



「男女とも育児休業や介護休業を取りやすくし、休業後は職場へ復帰しやすくする」46%が最も多く、次いで「託児・保育施設を設置するなど、子どもを持つ男女が働きやすいようにする」28.7%と子育て支援に関する項目が上位となっている。これまでの調査でも同様の結果が出ており、企業には子育て支援に力を入れてほしいと考えているようである。

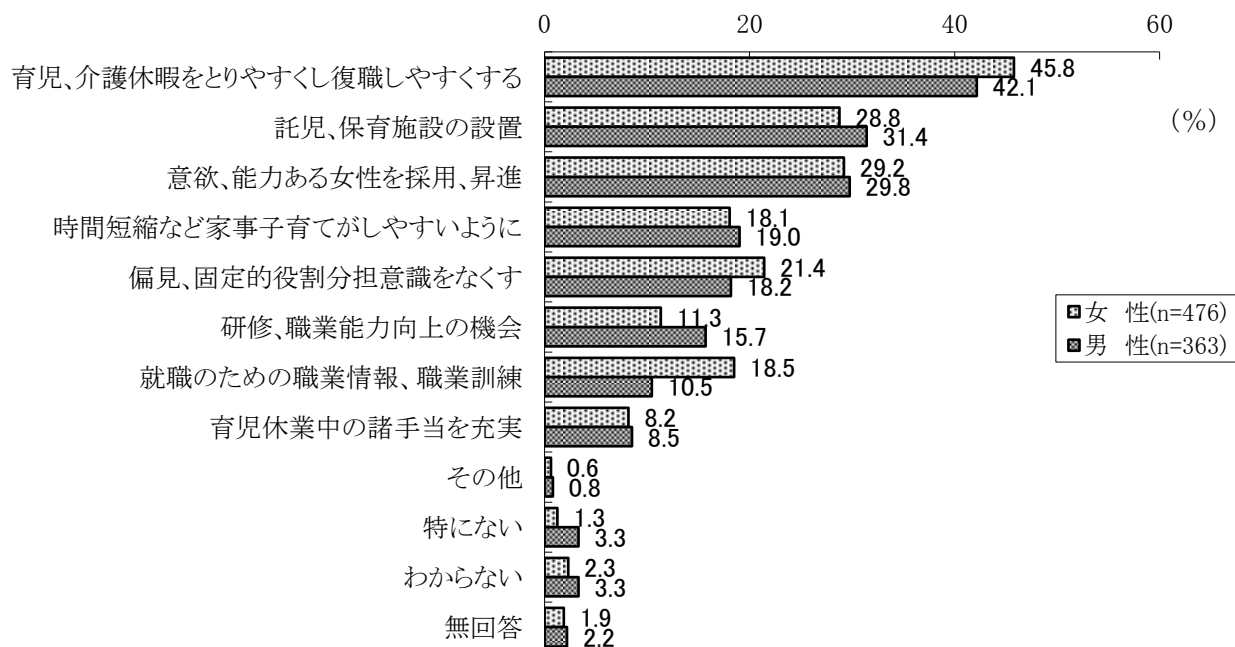
【性別】



「男女とも育児休業や介護休業を取りやすくし、休業後は、職場へ復帰しやすくする」が女性47.8%、男性44.8%と共に高い値となった。「労働時間を短縮するなど、男女とも家事や子育てなどがしやすいようにする」について、平成17年調査では男性が0.9ポイント多かったが、今回は6.4ポイント多くなっている。

参考 平成17年10月調査結果

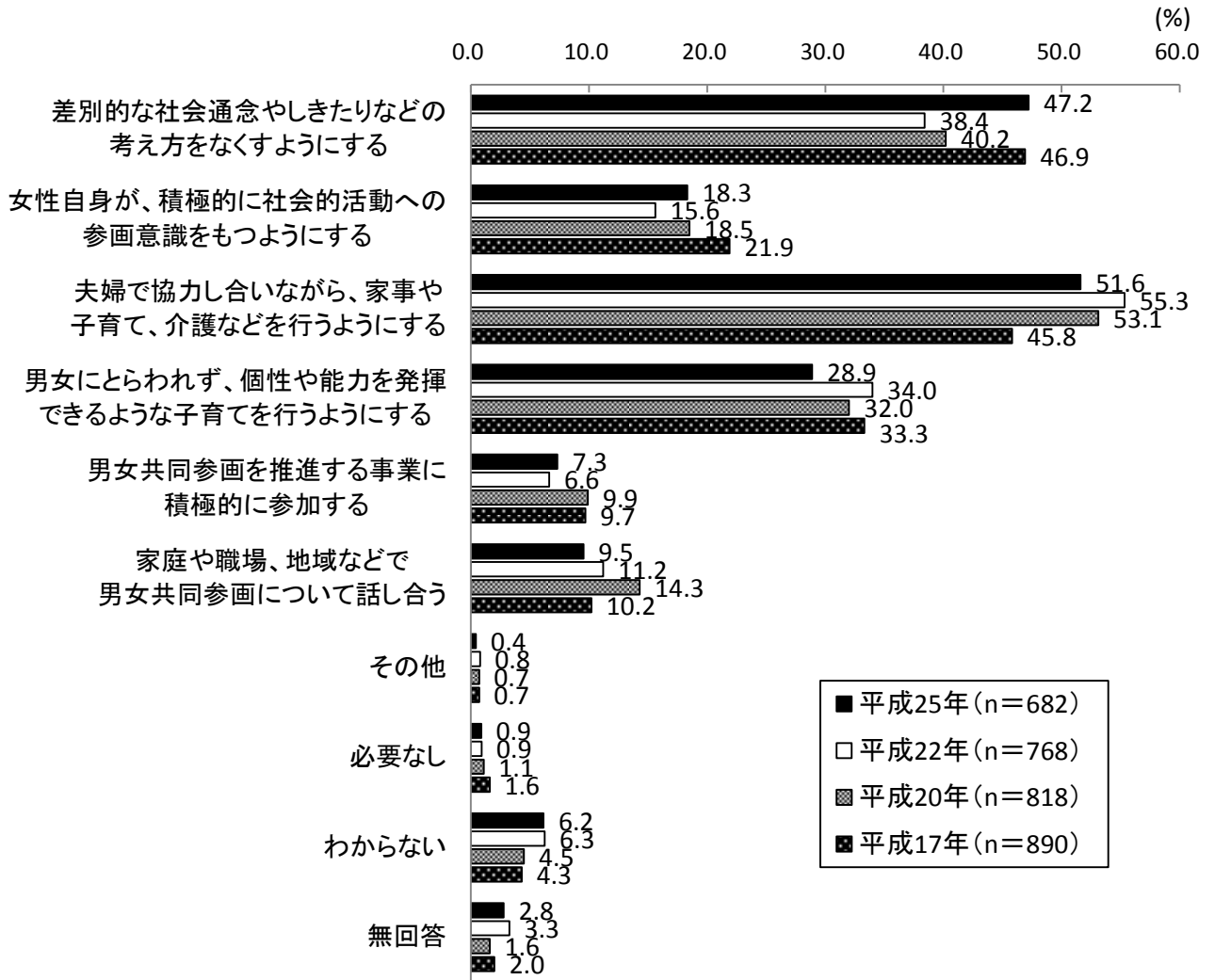
【性別】



(3) 私たち自身が必要な取り組み

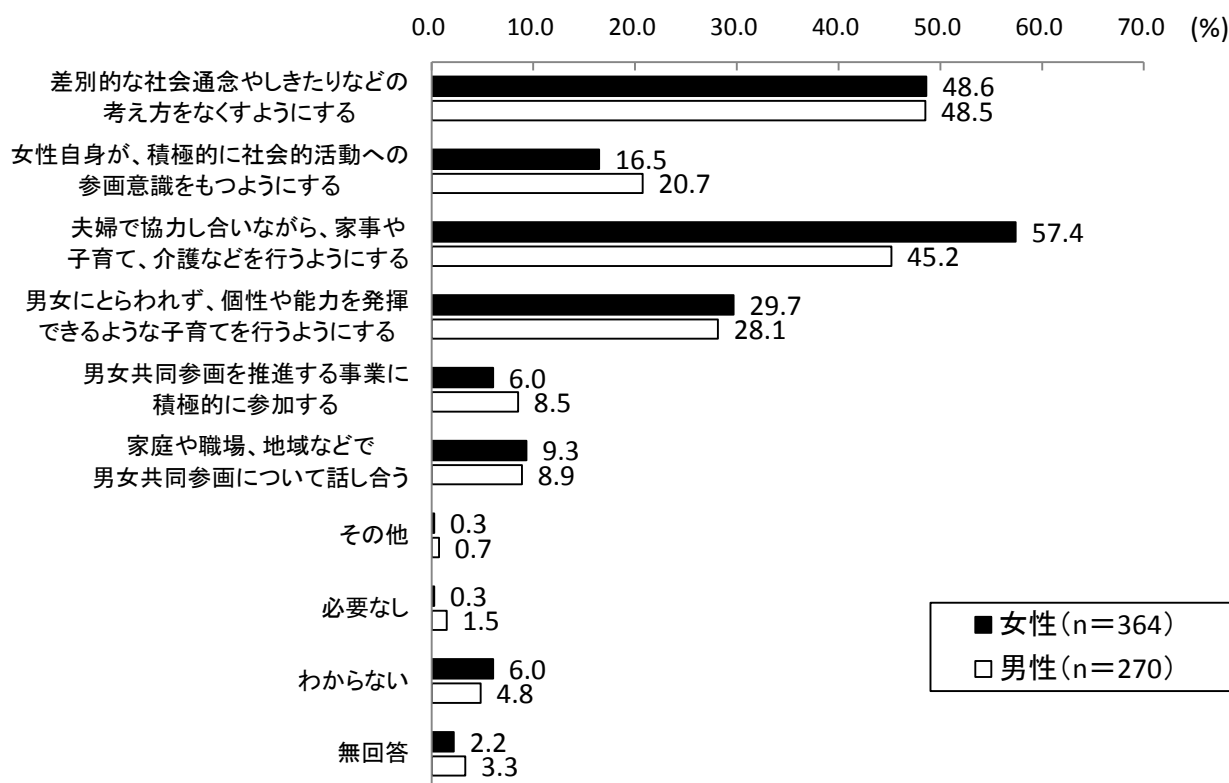
【全体】

問15 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、私たち自身はどのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から2つまでお選びください。(〇は2つまで)



「夫婦で協力し合いながら、家事や子育て、介護などを行うようにする」51.6%が最も多く、次いで「差別的な社会通念やしきたりなどの考え方をなくすようにする」47.2%の順になっている。平成17年調査と比較すると、「夫婦で協力し合いながら、家事や子育て、介護などを行うようにする」は5.8ポイント増加しているが、前回調査よりは3.7ポイント減少している。

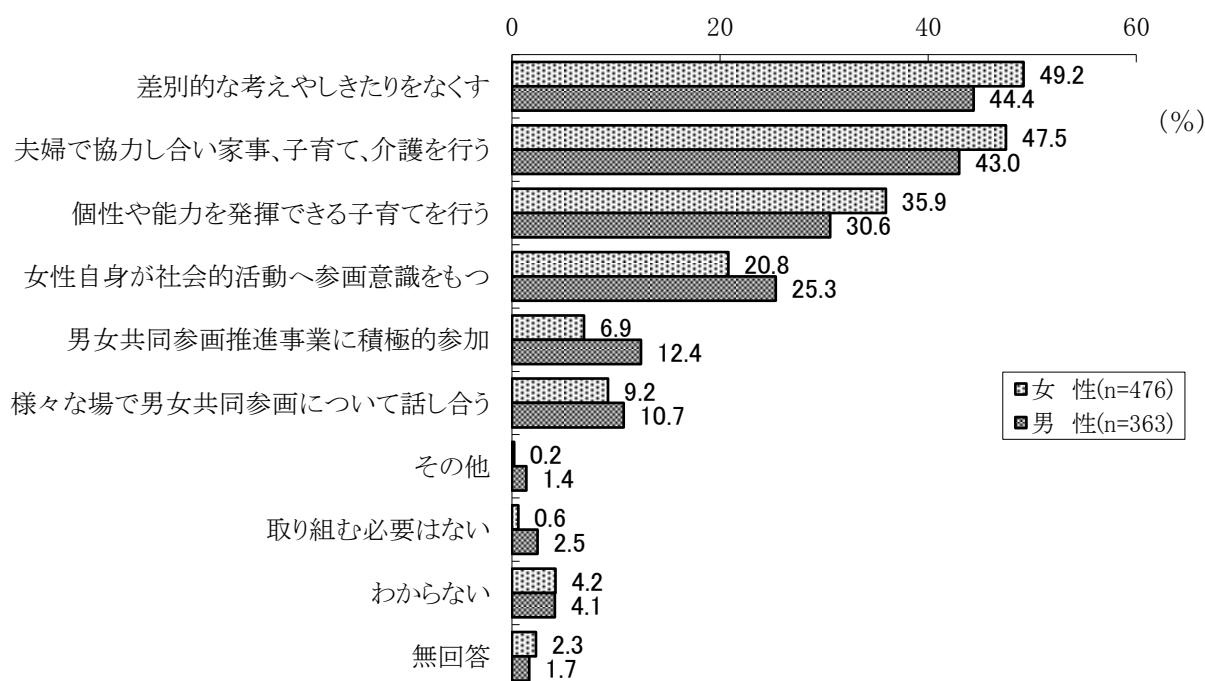
【性別】



「夫婦で協力し合いながら、家事や子育て、介護などを行うようにする」は、男性より女性の方が12.2ポイント多く、平成17年調査より差が大きい。「女性自身が、積極的に社会的活動への参画意識をもつようにする」、「男女共同参画を推進する事業に積極的に参加する」の割合は、女性より男性の方が高い。

参考 平成17年10月調査結果

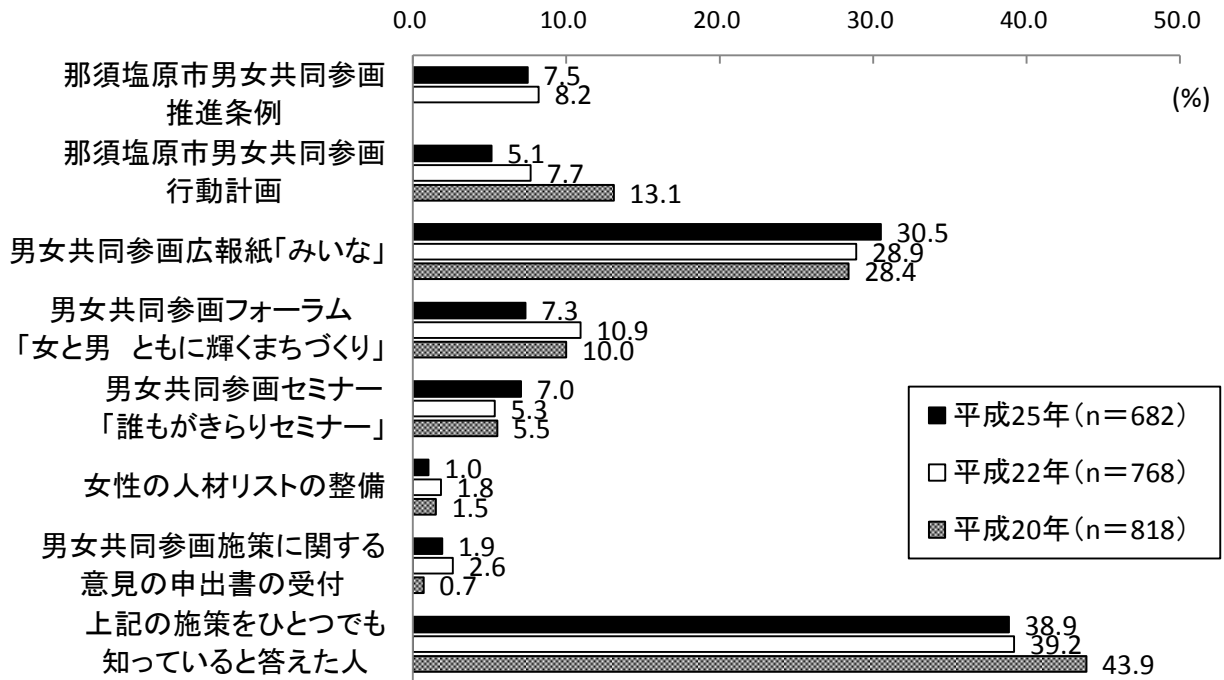
【性別】



(4) 知っている市の施策

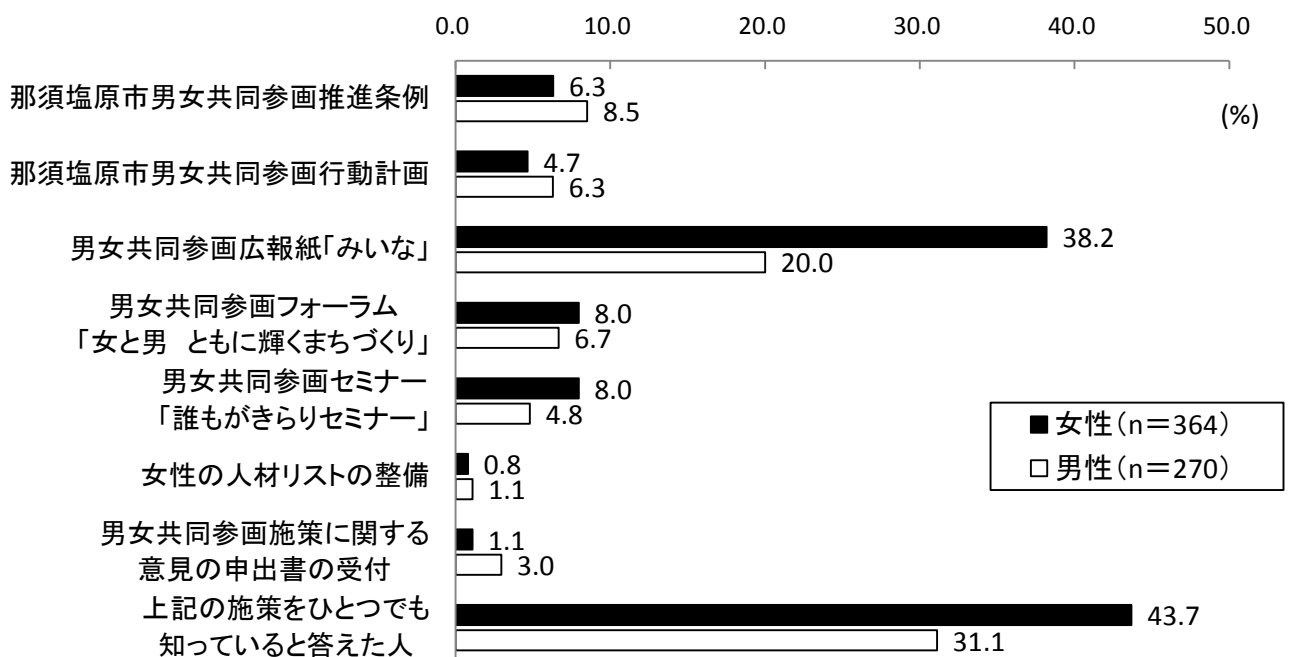
【全体】

問16 あなたは、那須塩原市で取り組んでいる下記の男女共同参画施策を知っていますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)



平成20年から実施している設問で、男女共同参画広報紙「みいな」が30.5%と最も多いが、その他の施策は10%に満たない。前回調査より値が多いのは、男女共同参画広報紙「みいな」、男女共同参画セミナー「誰もがきらりセミナー」2項目のみとなっている。

【性別】



男女共同参画広報紙「みいな」について、男性より女性の方が18.2ポイント多い。「市の男女共同参画施策をひとつでも知っている」と答えた人でも女性が男性より12.6ポイント多くなっている。

問 17 男女共同参画社会づくりについて、ご意見ご要望などがありましたらご記入ください。

※記載については、できるだけ原文の表記のまま掲載しています。

- 1 男女平等は難しいと思う。だけど、職場では小さい子供がいる人の理解ができていないと思う。企業や職場はもっと小さい子供がいる人の意見や話をしっかり聞き、できないことについては、説明すべきだと思う。(特に準社員、パート) “遠まわしに” “できないなら辞めたら?” という感じのことを言うのを止めたほうがいいと思う。【女性：20歳代】
- 2 企業の人事採用について、私が勤めている会社では、毎年新卒採用を実施しており、男女共に募集しておりますが、ここ数年男性だけしか採用されておられません(男10人、女0人)。応募者の男女比と採用者の男女比は等しくなるはずですので、その辺の調査をしたほうが良いと考えます。【男性：20歳代】
- 3 男女平等な社会は真剣に考えるべきだが、逆に女性ばかり優遇される社会にならないように、バランスが大事だと思う。【男性：20歳代】
- 4 企業ごとに講演やセミナーを受けるように決めるといいと思います。また、それについてのチームを企業で作りと、どんどん行動していった方が浸透しやすくなると思います。知らせるだけでは知識で終わってしまうと思うので、何よりも具体的な行動が大切かと思います。【女性：20歳代】
- 5 良い社会づくりのために力を合わせて実現していくための努力を皆でしていきましょう。真の意味で良い社会・豊かな社会を一つずつ築いていけば、男女共同参画とか関係なく、より明るい未来があると信じて疑いません。真の変化は波のように広がっていくものです。社会をより良くしたいと望む人たちから何かを変えていきましょう。この世界の一人でも多くの人の心がより豊かになりますように。【男性：20歳代】
- 6 男女共同参画社会についても大切ですが、高齢社会についても、もっと調査を進めていった方が、今の時代は必要だと思います。【女性：20歳代】
- 7 男女共同参画社会が、強調されるようになってから、逆に女性のみが特別扱いされているように感じる。性が異なれば、扱いも異なるのは分かるが、本当に男女平等なのか。女尊男卑には向かないで欲しい。【男性：20歳代】
- 8 まず女性が働けるように、保育園などの施設を増やすべきです。それとともに、保育で働く人たちをもっと働きやすくするために賃金を増やしてあげるべきです。テレビでもやっていましたが、保育士さんなどは労働内容と賃金が合っていないと思います。働く女性のために代わって、子どもを保育してくれる保育士さんには、それなりの賃金、手当をしてあげるべきです。そうすれば、保育士さんをしていきたいと思う人も増えますし、今まで資格があるのに、働かなかった人たちも、保育の仕事をするようになると思います。【女性：20歳代】
- 9 このような取組があることを初めて知りました。職場では、あまり感じる機会がありませんでした。男性が優位にあるような形は少なくなったように感じます。男性・女性の特性を考慮して、それぞれに合ったサポートをする制度が本当の男女平等につながっていけばいいと思います。考えさせられるきっかけになりました。【女性：20歳代】

- 10 女性を昇進させることで給付金を出すなど、市が積極的に女性の社会的地位の向上を図ってほしいです。【性別不明：20歳代】
- 11 問16で示すような男女共同参画施策を実施していても、私自身全く存じませんでした。私自身に地域や市政のことを知ろうとする意識が足りないせいもあるかと思いますが、基本的に若者はそういうものに疎い傾向があります。ですから、実際に施策を運営する機関の皆様から、地域に様々な情報を周知させる必要があると思います。ちなみにこのような調査を行うことはとても良いことだと思います。【男性：20歳代】
- 12 那須塩原市では、妊婦が働きたくても働けない。(受け入れてもらえないため)里帰り出産中や子育て中のお母さんたちが、気軽に働ける場所が欲しいです。男女共同、男女平等とは言いますが、この企画を実際に行えるようになる頃には、私たち20代の人たちが、50代くらいになっている頃のような気がします。ご年配の方が多いこの那須塩原で男女共同・平等は『叶わぬ夢』のようです。私を感じることは、那須塩原市民なのに、地元のことを何も知らない若者が多いことです。家族で参加したい企画も大切ですが、ジャンルを問わず、いろいろな若者が地元の良いところ、悪いところを知るイベント等を企画するのも、男女共同参画につながるのではないのでしょうか。【女性：20歳代】
- 13 保育園等、福祉施設の充実をお願いしたい。待機児童を減らし、女性の社会復帰を応援・支援して下さるとありがたい。それが、難しいのならば、手当等での支援も検討して頂けたらと思う。家では、3月に1歳になる息子がいて、自分は3月1日から職場復帰となる。保育園入園を希望していたが、3月入園は難しいと言われ、申請をしても許可が出なかったため、3月から1ヶ月は託児所へお願いすることになる。(4月入園の申請は済んでおり、結果待ち中)。思っていた以上に保育料がかかってしまうので、そのような手当等があると大変ありがたいと思う。この様な市民もいるということを知って頂けたらありがたいです。【男性：20歳代】
- 14 合同見合いパーティーなどを企画してほしい(婚活パーティー)【男性：20歳代】
- 15 男性、女性といういき過ぎた考えをできるだけ持たないような環境づくり。
【男性：20歳代】
- 16 育児がしやすいように、まず託児所や保育園等をしっかりさせ、入れない環境がないようにして欲しい。那須塩原市も大田原市のように、ワクチン等の助成金に力を入れてほしい。待機児童をなくしてほしい。育児金等の援助が専業主婦にあると、共働きでなくても少しは助かる。市の取組みは、全く知らず、アパートに住んでいたり、新聞等を取っていないとわからないのか。(もっと広く知ってもらえるような環境があるとよい。)【男性：30歳代】
- 17 抽象的でオブラードに包んだような表現が多く、わかりにくいと思います。まず具体例を挙げて、広く男女から意見を求めるような事であれば、参加しやすいと思います。【男性：30歳代】
- 18 男女間での社会的立場・法的立場は平等にすべき。もし男性の育児参加を進めたいなら、そのインフラをもっと整備すべき。例えば授乳室内にオムツをかえる場所があるなど、男性であるため困ることも多々ある。【男性：30歳代】

- 19 女性が働ける場をきちんと増やしてほしい。小さな子どもがいるため、短時間で仕事を探すと全く募集がない。特に、我が家の場合、子どもが発達障害があるとされており、保育園も短時間でしか利用できないと言われ、短時間の仕事もないため、生活が厳しい。発達障害の子ども（知的障害はない）の場合でも、何か援助を受けられないか悩んでいます。【男性：30歳代】
- 20 男性の得意な事、女性の得意な事があります。男性は、体力がありますし女性は気配りやきめ細やかさがありますので、それぞれ得意な事を担当し、平等にやっていけるのが良いですね。給料が厳しいので、公共住宅が増えると嬉しいです。【男性：30歳代】
- 21 市民税が高すぎ。【男性：30歳代】
- 22 市政に対して、何の興味もない。誰が市長だろうが、市議だろうが興味がない。若い世代は皆同じだと思うので、興味が持てるような活動や変化を求めたい。【男性：30歳代】
- 23 様々な年代の方がもっと興味・関心を持てるよう、市民に理解してもらえようPRを積極的に行ってほしいと思います。【男性：30歳代】
- 24 学校教育の場で男女平等について学習し学ぶことが大事だと思います。男女共同参画社会づくりの取組は必要だと思いますが、第2の人生を送っているので、ピンと来ない。【男性：60歳以上】
- 25 夫婦ともに働いているので、育児や介護サービスの充実を要望します。【男性：30歳代】
- 26 男女共同参画を呼びかけたりPRしたりしても、それだけでは旧態依然とした企業を動かすことはできないので、具体的な条例を定めたり、育児取得率によって、税を優遇もしくは増税するなど、ある程度強制的に実施していかないと何も変わらないと思う。【女性：30歳代】
- 27 調査に参加しても、全く結果を知ることができません。地域の班などに入っていないアパート世帯にも、広報を郵送するなどの取組をしてください。保健センターなどに置いてあるのは知っていますが、小さい子どもがいると、中々中に入ることができません。市の情報が全く入ってきません。子どもがいるからこそ、大切だと思います。市民税を払っているのに、不平等だと思います。【女性：30歳代】
- 28 市が活動しても企業が実施しなければ、働く場所がなく意味がない。男女で評価するのではなく、実力で評価をしてほしい（仕事の面で）。家事・育児については、夫婦間のことなので、夫婦で話し合い、納得した方法で良いと思う。【女性：30歳代】
- 29 全く知らない人もいる中、どんなに良いことをしても伝わらないので、まずは皆に分かってもらうことだと思うので、それをしてくれたら良いかも。【女性：30歳代】
- 30 子育てがサポートされ見直されている職場フレックスタイムなど、小学校になると週末部活動で仕事（サービス業などの）親をもつ子供は、部活動に入部できないことがある。私たち世代は、学校の部活は、小学校・中学校の先生達を中心だったので、皆平等にスポーツができた。今の教育現場にも見直しが必要だと思う。仕事の影響も大きい。【女性：30歳代】
- 31 保育園は働く親のために、極力平日の行事を控えているが、小学校に入ったら平日の行事ばかりで、母親が仕事を休んで出席せざるを得ない。参観保護者会など子供のためを思えば優先するのが親心。でも、そのために自分の職場での立場（評価も）が弱くなってしまうジレンマがある。【女性：30歳代】

- 3 2 無駄な広報紙はいらない。セミナー等も不必要。役立つとは思えません。市で子育てや介護福祉サービスの充実や向上を、図ってくれるのが望ましいです。やはり職場や家庭（特に仕事をしながら子育てをしている家庭）、女性の負担が多すぎるどころがまだまだ多いと思います。小さい子供や介護が必要な家族がいる家庭では、働くことが難しいけど、働かなくては生活することができないのが現状です。結婚や出産を、若い世代は希望のあるものだと思えなくなって当然だと思います。【女性：30歳代】
- 3 3 幼稚園の保育料無償化の実現。【女性：30歳代】
- 3 4 男女共同参画社会について、もっと分かりやすい言葉に置きかえて市民に説明してはどうか。“男女共同参画社会”というフレーズが、どうしても堅苦しいイメージになってしまい、何か難しいことなの？と身構えてしまう。もっと気楽に、身近に問題提起していく工夫があると、もう少し自分たちのこととして、真剣に考える若者も増えるのではないか。【女性：30歳代】
- 3 5 男女共同・・・そう思うことがないです。一つの理由を書くと、私は母子家庭で3人の子供がいて、接客業の仕事です。もちろん学校が休みのときこそ仕事です。女性は子供を持つと、土日祝日は休みを希望しますが、職業安定所に行って求人を見ると、男性の方が土日祝日休みは多いです。仕事の内容にもよりますが、接客業の仕事が好きな女性でも土日祝日を休めるように、企業にも理解してもらいたいです。わが子と過ごす時間は本当にありません。男女平等・男女共同と言うなら、接客業の仕事についても、女性の土日祝日も休める体制をとってもらいたいです。
- 私は、時々「男に産まれたかった」と思います。仕事をしてお金を生活に入れて、自分だけ飲みだの、自由な男になりたかったですね。女性は、子供がいる以上、仕事、家事、行事、役員、病院だのすべて女性。もっと、男性に協力してもらい、女性の気持ちを理解してもらいたいです。人間、出来ないことはないはずです。皆出来ると私は思います。それが、男女平等・男女共同だと私は思います。【女性：30歳代】
- 3 6 他県から来ましたが、このまちは、結構男性社会だと思いました。昔ながらの考えの男性が多いと感じました。行動も言動もすべてそう思います。「男は・・・」「女は・・・」というのをよく聞きます。すごく残念です。【女性：30歳代】
- 3 7 男女共同参画社会と表現では素晴らしいと思いますが、市民だけでは無力的部分が多々あると思います。市リーダーや市町をまとめる市民代表者方々が始めに共同を先進していくことで、住民は住みやすいまちだと思うのではないのでしょうか。代表者が住民をリードして良い社会づくりをしてほしいです。【女性：30歳代】
- 3 8 女性は母親のため、育児の期間は男性よりも短時間勤務で育児の割合が増える。私はその期間だけは育児よりの生活をしたいため、短時間勤務や保育施設の充実があるとよいと思う。ただ、保育施設も利用料が5万円となると、とても高いと思う。3歳以下の保育料が半分くらいになると、より女性が参画しやすい。また、子供の急な熱などのために、仕事の種類を制限しているが、男性（夫）も、対応できる考えに家庭でも職場でもなるようにすれば、女性の精神的負担は軽減する。【女性：30歳代】

- 39 女性が子育ても仕事も充実させるためには、育児休業を必ず1年はもらえるなど、そういった面が平等ではないと意味がないと思う。どんな仕事の人も平等に！一部の会社だけが、もらえるようにしても意味がない。女の人は誰もがもらえるようにしてほしい。男女平等といっても、子供を育てていく中心は母親だし、母親＝女性が働きやすい状況をつくるのが大切だと思う。待機児童がいる状態をまずはなんとかしてもらいたい。【女性：30歳代】
- 40 アンケートをするまで知らない言葉がほとんどで、もう少し理解する必要があると思いました。昔ほどではないですが、未だに男女の差を感じる事が少なくない世の中なので、他人に任せるのではなく、自分自身でも何らかを始めて、変えていかなくてはならないと感じさせられました。そのためには、まず安定した生活を確保しなければ、行事などの参加もできないです。一つ一つ自分でできることを始めてみようと思います。市の方も、行事内容を書いたチラシをポストに入れるなど、やり方を変えてみてはいかがでしょうか。きっと、こういった企画などがあるということを知らない人が多いと思います。【性別不明：30歳代】
- 41 男女差別・区別はあって然るべき。平等ではなく、適性にあったものをさぐるべき。(教育) 【男性：40歳代】
- 42 “私は精神疾患をもつ者です。病が治れば、NPOに通っています。こんな私でも社会の一員として役に立っていきたいと考え、行動をしています。できることは、私一人で出来るよう気持ちを保ちつつ、一つ一つ、一步一步病が治るようと思っています。
男女共同参画社会は、どんな人も、一人間と考え、見てもらえるよう、男だからこうあるべきだとか、女性だからこうあるべきだという考えがないよう、一人の人間として生まれたからには、行動しようという考えだと私は思います。社会づくりには、一人一人が、パートナーを認め、仕事を支え合い、実りある成果を示さなければなりません。一人一人の気づき合いが、共同参画の築き合いに近づいていくのではないかと思います。気づき、築き合い、精神病でも出来ることがあるということ、今のNPOで知りました。体調を理解し合い、認め合い、菜根譚に次のような言葉があります。
「人の小過を責めず、人の陰私を発かず、人の旧悪を念わず」この言葉は、人の小さな過ちをいちいち責めず、人の秘密は暴かず、そっとしておき、人の過去の悪事を執念深く覚えていないという内容のもので、安心できる社会も必要なものだと考えます。【男性：40歳代】
- 43 高い能力や意識を持った人間に育つよう子供をしっかりと教育して欲しい。女性の社会進出も良いことだが、子育て、家事、介護こそ最も大切な仕事だということをお子たちに教育すべき。【男性：40歳代】
- 44 女性の就業時間、子供の通院等の理解をさらに深めて、誰もが分かりやすい案内を実施してほしい。【男性：40歳代】
- 45 “男女共同参画”という言葉自体がすでに差別を生んでいる。【男性：40歳代】
- 46 男女はもともと社会において、役割が違うものだと思っている。【男性：40歳代】
- 47 男性も育児・料理・掃除・洗濯など、自然に身につくよう、出来るよう、子供のうちから身につけていく必要があるかと思っています。【女性：40歳代】

- 48 職種によって男女平等は無理なことも多数あります。男は子供を産むこともできませんし、そういった男女の違いを理解した上での男女平等とは・・完全な平等はありえないと思います。【女性：40歳代】
- 49 自分では（家庭内ですが）平等であると感じていますので、特に思いつきません。【女性：40歳代】
- 50 男女共同参画社会というネーミングが堅いと思います。【女性：40歳代】
- 51 「男女共同参画」という言葉は聞いても、その中身を知っている人は少ないと思います。セミナーなどに参加する時間のない人にもその中身を知ることができるようなキャンペーンなどが必要なのではないかと思います。具体的な内容を周知するのは難しいですが、例えば「人は能力によって正当に評価されるべきであって、男である、女であるといった条件により評価されるべきではない」など、基本的理念を周知する必要があるのではないのでしょうか。【女性：40歳代】
- 52 男女共同参画社会にこだわる為に、母親が子供の育児から離れ子供たちが犠牲になっていると思う。女性の仕事も大切だが、子供達の教育・しつけをしっかりした方がよい。その子供達が大人になるのだから。母親の愛情が欠けている母親が仕事をし、お金を使うことにより、これからの子供達に大きな影響が及ぼすと思う。親の自由を思うばかりに、子供達がだめになっている。【女性：40歳代】
- 53 男女共同参画社会と言っても、社会ではまだまだ不平等だと思う。PRをしてもなかなか理解しないので、条例等を作ったほうが良いのかもしれない。【女性：40歳代】
- 54 女性のリーダーが増えないと意見が届かないのかもしれないかもしれません。子育てして、介護して、自分の身体の健康管理等、女性がリーダーになれる環境体制が整わないと難しいと思います。【女性：40歳代】
- 55 問16に関して、組合に入っていないと、広報が届かないので、情報が少ない。一人ひとりが自分の事と同じ様に、他人を理解しようと批判せずに見ることができれば、よりよくなっていくのかと思います。【女性：40歳代】
- 56 男女平等の扱いは必要だと思いますが、男性・女性それぞれの役割が人間として本来あると思います。何でもかんでも平等と騒ぎ過ぎているように感じます。お互いを思いやり、互いを認め尊重し合うなら、何をすべきか、すべきではないかわかるのでは・・・？自分自身のように、他人を愛せるならいいのになあ・・・。【女性：40歳代】
- 57 保育施設がない為、市役所職員さんがいつまでも育児休業を取り、税金で給料を支払っているそうですね。また、元職場に戻る考えがわからない。（休業を1年に定めるべき）。もっと大いにPRすべきです。【女性：40歳代】
- 58 私たち夫婦は、話し合いや分担が出来ていても、上の世代（親や地域）の人からの圧力がかなり大きい。子供の頃は平等と教えられて育ったが、社会に出るとギャップがある。仕事では育休や時間短縮はあっても、正社員だけのことが多く、また給料の少ないパート等の身では、時短を利用したくてもできない。生活が苦しい人ほど、そのような制度が受けづらく、制度が存在しても差が開くだけの様な気がして、嬉しいと感じられない。【女性：40歳代】
- 59 パートナーとは仲良く家事をすることが望まれます。【男性：50歳代】

- 60 大半の人は女性の立場が弱いと言われているが、女性だから免除されることも多々ある。今の女性の中には、その部分を主張しすぎる方も見受けられ、女性の方の考え方も変えていかなければと思う。【男性：50歳代】
- 61 那須塩原市が活力ある市であるような方向に進んで行くことを願っています。
【男性：50歳代】
- 62 市側と市民が、何が必要か理解することが大切だと思います。話し合いがあれば参加したいと思います。【男性：50歳代】
- 63 様々な取り組みをもっとアピールしてもらわないと全く知らない人ばかりになってしまうと思います。【男性：50歳代】
- 64 男女共同参画社会がいいのかわかりません。こんなアンケートを行うよりも人の道はずした犯罪に対してどの様な対策をとればよいのか考える方が結果的に良くなっていくのではないのでしょうか。心の教育が必要です。【男性：50歳代】
- 65 社会づくりに取り組む前に、広報紙を全員に配ってほしい。市役所に広報紙が置いてあるのは知っているが、もらいに行こうとは思わないが情報はほしい。【男性：50歳代】
- 66 男女共同参画社会という言葉がわかりにくい。何かいい言葉があるといい。【女性：50歳代】
- 67 男女共同参画社会づくりについての理念は素晴らしい事であり、今後もどのようにしたら、そのような社会になって行くのかを考えていくことは大変大事な事だと思いました。今後は、男女が特性を尊重しながら、まずは家庭から活動し、共にもっと輝ける。そして、より住みやすい地域になるような教育も重要と思う。【女性：50歳代】
- 68 女性は男性に比べ、子どもの病気や学校行事で休む頻度が多いため男女平等は難しい。子育ては、女性の仕事だと思っている男性も女性もいるので、意識を変えないといけない。学校教育から男女平等を勉強していった方が良いのでは。【女性：50歳代】
- 69 子供たちや孫が差別のないより良い生活ができるような世の中にしていきたい。いじめが起きた場合、すぐに対処してくれる学校にしてください。【女性：50歳代】
- 70 男性でも女性でも、誰か家族が家で待っていてあげられる子育てができたらいいなと思います。今は、夫婦で働かなければ生活が厳しい人がほとんどである。生活のために働くのでなく女性が生きがいのために働けるようになるといいと思います。【女性：50歳代】
- 71 那須塩原市は、すばらしいと言われるよう頑張ってください。市政に期待して生きている人々がたくさんいることを忘れないで。税金を大切に使ってください。【女性：50歳代】
- 72 仕事が多すぎる。最近の若い夫婦はよく協力し合っている人が多いと思います。逆に働いていない妻がそこまで夫にやらせる？と思う場面も見かけます。問題は、社会の意識。でもそれは、女性を登用したり高いポストに付けることではありません。能力があれば当然ですが。男性でも能力が無いにも関わらず校長とかになっている人もいます。【女性：50歳代】
- 73 日本は、やはり男社会だと思います。子育てや両親の介護等社員のまま残れるのは無理があります。頑張ろうとしても、ストレスで自分が参ってしまいそうです。少しずつでも本当の意味での平等に近づくよう、市民としても協力できるところは参加したいと思います。【女性：50歳代】

- 74 国が男女共同参画を進めているのは分かっていたが、市が男女共同参画推進条例を進めているのは、全く知らなかった。しかし、昔と違い男女同権ということが職場では進んできていると思う。夫婦共働きの社会となり、男女と区別することなく男女共同参画が進むと思う。【男性：60歳以上】
- 75 このような取組みについてほとんど知りませんでした。今後は意識を高めたいと思います。【男性：60歳以上】
- 76 地域の自治会活動などは女性の参加が少ないように感じますが、民生委員の方は女性が多いと聞いています。地域によると委員の選出について、適任と思われる方何人かにお願いしたが断られたので、高齢者も増えるため女性の人材リストの整備を早く進めそこから任命すれば理想です。各地域に信頼できる民生委員を要望します。【男性：60歳以上】
- 77 高齢化時代に入っており塩原町役場の職員の皆様も大勢の人と対面しているので大変だと思いますが、今後ともよろしく御指導よろしくお願ひします。【男性：60歳以上】
- 78 男女に関係なく、その個人の力を出せる環境が必要だと思う。【男性：60歳以上】
- 79 約30年前近くにこの問題が出てきて以来、未だに進歩なし。女性は忙しい人が多いので、広報紙などの文字を大きく分かりやすくする。【男性：60歳以上】
- 80 男女平等・女性の地位向上等を重視するあまり、女性としての品格等が失われてきている。まずは、女性としての基本的な教養を身につけさせることが必要ではないか。【男性：60歳以上】
- 81 男女の平等・子供の教育などの権利は、現代社会では侵すことができない普遍的な原則であると思います。まず行政の努力が実ることを願っています。意見として、調査の趣旨に「個性と能力を十分に発揮することができる！いきいきと暮らせる社会の実現を目指す・・・」とあります。私も全く賛成です。しかし、今国民の多くの人々が就労できない。賃金も年金も下がるが物価や税金は上がる。貧困、家族もバラバラ・・・上げればきりがありません。未来が見えません。世界3位の裕福国でなぜこんなことになっているのか。このような基本的な現実にも気を配り、市民全ての人を保障できるような住民自治・参加の素晴らしい企画になりますように祈念いたします。【男性：60歳以上】
- 82 取り組みは必要だが無駄は不要。【男性：60歳以上】
- 83 大変な仕事御苦勞があると思いますが、よりよい実現が出来ることを期待しています。【男性：60歳以上】
- 84 行政関係に於いて、女性職員の採用を増やすとともに、上級職へ昇格する機会を十分に確保する。また女性が働きやすい環境を整備する必要がある。女性職員の発言を取り入れ工夫をしているでしょうか。疑問を感じています。【男性：60歳以上】
- 85 他県から来た者としての那須塩原についての意見です。温泉が自宅で入れる、それは仕事の定年を迎えた人にとっては嬉しいことでした。一生懸命働いてきた人にとっては、人生最後毎日を温泉で過ごす事を願って那須塩原に来たのですが、2年でその夢が消えました。とても悔しかったです。退職金を使って、家も売って働いた体を温泉で少しでも癒そうと思って塩原に来たのですが、キツネに騙されたように2年で消えてしまいました。一生懸命働いたお金が消えてしまいました。騙された私たちが悪いのか。こういう売買をしている人が許せま

せん。今の自治会の人、もう出て行けという態度を取ります。大変残念です。一人暮らしの老女です。【女性：60歳以上】

- 86 差別的なしきたりや社会通念を考え直し、誰でも気軽に参加できる世の中（社会）になるといいですね。【女性：60歳以上】
- 87 昔はおしん生活をした人も多いと思います。（私もその1人）。今男女共同・平等と言われていますが、やはり男と女は根本的に違います。考え方が古いかも知れませんが、男の人、女の人、立てるところはお互い立てて・・・自己主張が多いと上手くいかないと思います。【女性：60歳以上】
- 88 男女の比率を同じにすることや女性の管理職を増やすなどの政策は、逆に女性を馬鹿にしているように感じる。そもそも那須塩原市などの地方の市町では、女性が働きたい！と思うよりも家にいたりパート程度をして仕事は男性に任せた方がいいと思う女性が多いように感じる。それで上手くいかならばそれはそれで問題ないのでは？つまり数や比率ではなく、少数でも女子が働きたい！学びたい！と思う女性に対してその機会を与えることだと感じる。これがこの地域には足りない。女は大学に行く必要がないとか、正職員になるよりも子供は？という心配をする年配の方が多い。女性が社会に多く出ることの意味やメリットを知らせること。それらを数値化することが必要ではないでしょうか。【男性：30歳代】
- 89 今のままで十分。特別女性が虐げられているわけではない。このような事をしていると日本の社会がどんどん悪くなる。全く必要なし。【性別不明：60歳以上】
- 90 女性のための育児支援と仕事の保証。【男性：60歳以上】
- 91 仕事をしていた時は不平等さに腹立たしい思いをしておりましたが、今日、自由に生活できる状態が続きますと男女共同参画の社会づくりなるものに全く興味ない、意識していない自分に気付きました。全く意識していない人々は多いのではありませんか。男女が共同参画する社会とは、どういう社会なのか。広報紙や連載形式等で教えて下さいますか。【女性：60歳以上】
- 92 このアンケートは無作為というが、実態を把握するためにはむしろ意識的に年代を勘案して調査した方が参考になるのではないだろうか。私は後期高齢者なので、ワーク・ライフ・バランスなどはあまり関係がない。このアンケートは男性についても調査しているのだろうか。男女共同参画という女性意識がどうか求められるが、男性意識も知りたい。「男女共同参画社会」が言われて久しい。女性は研修の機会も多く、講演会・講座等を通じた友人との情報交換などで随分意識が高まっていると思うが、男性意識が変わらない限り男女の平等はあり得ない。地域や社会活動で、男女の参画に大きな差がみられるようだが、「上に立ちたがる男性と表に出たがらない女性」という男女の特徴があるためと思われる。これを以って即男女は平等であるとは言えないと思う。【男性：60歳以上】
- 93 時代の変化と共に仕方ないと思いますが、戦後の靴下と女性が強くなったと言われる通り自然及び必然的な流れとしてこの社会になったのだと思います。女性も躍進する人はどんどん伸ばすが、男性よりも一歩下がってという大和撫子の精神も捨ててはならないと思います。巷では嫁が強くなり姑が弱くなってしまった等言われておりますが何が間違っているのでしょうか。最初に戻り修身と言う意味も深く考えてみては如何でしょうか。【女性：60歳以上】

- 94 今までの固定観念に捉われず、周りの人々の理解や協力を得た上で、積極的な取り組みが必要だと思えます。【女性：60歳以上】
- 95 家庭の中では家事を共同でこなすことで二人もしくは家族団欒を作る事ができる。【女性：60歳以上】
- 96 専業主婦と言っても平成25年9月まで25年間会社員として男性と共に働いて参りました。そのため、職場での女性のあり方、家庭・地域での男女共同参画社会への積極的な取り組みは素晴らしい事と感じています。時間のある限り、そういう場があれば参加して学んでいけたらと思っております。市内には、まだまだ素晴らしい人材と能力をお持ちの方も沢山おられると思っております。そういう方々を積極的に発見して「男女共同参画推進」が益々発展をしていけるよう、そして男女が助け合えるような素晴らしい市になりますよう祈っています。【女性：60歳以上】
- 97 女性に対する偏見をなくすこと。【女性：60歳以上】
- 98 すべからくこの様な構成委員会などを見ると、地域のいわゆる声の大きい人、態度の大きい人、リーガルマインドのない有力者、利己主義者が多く前に出て、一般的な常識からかけ離れたそしてありがたい形骸化された組織の中で、珍しく開放的な雰囲気を持った行政機構と思われる。【性別不明：60歳以上】

各設問における「その他の意見」

※記載については、できるだけ原文の表記のまま掲載しています。

問3 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。

- 1 理想は4（男女の役割は固定せずに、男女どちらかが仕事をして家庭にいてもよい）だが、社会が男性優勢で、女性が仕事をするより男性の方が稼げると思うので、男性が仕事をした方がいいのかと思う。
- 2 大切なのはその家庭に合った方法でお互い協力し合うこと。
- 3 その家庭によると思う。
- 4 それぞれの家庭で話し合えば良い。
- 5 そもそも結婚の意味がない。お互いメリットがない。独身者の理解を！
- 6 男は仕事が良いが、夫の収入だけでは生活できず、仕方なく働いている。
- 7 そもそも男女が働かないと生活できない。
- 8 昔は今と違い専業主婦が多かったと思います。でも、近年、社会では男女平等と言われておりそれも事実。専業主婦として子育てに専念している方は、それが仕事であり、母性を持つ女性の特権です。大半の人は、暮らしていけないより豊かさを求めて、女性も子供を預け働いている場合が多いのではないのでしょうか。仕事が楽しいという人も中にはいると思います。でも、子供を産み育てる時期は一生のうちその1/4の時期です。大切な時間をどう育むかが個人の考えで、異なってくると思います。男性・女性共に、働きながら子供を育てやすい社会になってほしいです。
- 9 仕事はどちらでも。家庭の責任は、多い少ないはあっても、分担。
- 10 どちらかと決めずに助け合い、分担すれば良い。
- 11 男女どちらが仕事をして、家庭の事は責任を分担するのが良い。
- 12 子供のためを思うと幼稚園に行く歳になるくらいまでは、出来れば母親が家にいたほうが良いと思う。

問5 あなたは、次にあげるような活動（地域・社会活動）に参加していますか。

- 1 日本更生保護女性会
- 2 ユニセフへの寄付

問6 あなたが上記のような活動に参加していないのはなぜですか。

- 1 家族の介護
- 2 こっちに住んでいない
- 3 時間がない
- 4 音楽等、個人的な趣味はある（ピアノなど）
- 5 学業が忙しい
- 6 学校、バイトが忙しい（同様意見1件）

- 7 病気 椎間板ヘルニアがひどい
- 8 活動と休日が合わない
- 9 仕事と育児で忙しい
- 10 気付かなかった
- 11 身体障害者のため（同様意見2件）
- 12 考えたことが無い
- 13 活動するのが苦手
- 14 高齢のため（同様意見4件）
- 15 病気がち
- 16 広報等を見てある程度の事は知っているが、私的な学習・スポーツジム・ガーデニング等色々あり、他のことをする余裕がない
- 17 班長の時は参加
- 18 体調が悪い（同様意見2件）
- 19 居住地、交通の便など
- 20 交通手段がなくて行けない
- 21 足が悪く参加できない
- 22 高齢であり老人ホームに入居しているため

問8（1）あなたが、今後もし暴力を「受けたり、見聞きしたら」、あるいは今までに「受けたり、見聞きしたことがある」場合は、誰に打ち明けたり、相談したりしますか、または相談しましたか。

- 1 同僚
- 2 分からない（同様意見1件）
- 3 占い師に相談し騙された
- 4 ハローワーク
- 5 労働基準監督署
- 6 世話をしてくれる人
- 7 人権擁護機関

問8（2） 問8（1）で「8. 相談しない・しなかった」と回答した方におたずねします。
相談しない・しなかったのはなぜですか。

- 1 自分で解決できる
- 2 自分で何とかする
- 3 相手を知っている人に相談すると、周囲から相手を見る目が変わってしまう

問12 あなたは、男女が仕事や家庭・地域生活などを両立するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

- 1 年金の充実
- 2 男女が貧困に陥らないように、住居の確保や職業の確保を国が推進する必要があると思う。
- 3 学童・保育所を充実させて、待機児童がいないような環境にして欲しい。
- 4 地域の取組み、理解、規制法律等の再調整、見直し。
- 5 小学校など部活動の保護者の負担が多い。学校の先生も、昔みたいに子供に関わるべき。
- 6 貧しい人は子どもを作ってはいけない。お金持ちしか子育てが出来ない社会だから。
- 7 経済力
- 8 賃金の上昇
- 9 貧富の差を埋めて、生活の質の向上につながる施策。
- 10 地域の理解
- 11 周囲の人の理解。何でも母親の責任にしない。
- 12 全て含まれると思います。
- 13 祖母と障害者が寝ているので自分の時間がない。
- 14 お金

問13 あなたは、男女共同参画社会を築いていくために、市は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

- 1 社会と人が実現可能な理想を実現していき、真の意味で心身ともに豊かになるための努力をしていくこと。
- 2 女性のずるさをなくすこと。女性だから弱いと言うのは、なしにしてほしい。
- 3 保育施設や学童保育に対する法律・規制の見直し、再調整、再雇用、転職の支援。
- 4 男が、女が、という概念自体おかしい。女性＝育児＝社会参画できないという根本を改善すべき。
- 5 市ではなく国レベルの問題。
- 6 適性によってきっちり差別するべき。力仕事は男がするなど。
- 7 この問いに関しては、個々の意識による部分が多く、他人が押し付ける問題ではない。
- 8 男女共同参画社会は反対。
- 9 一方的な情報提供教育ではなく、色々な意見を出し合って話し合う場を学校・職場・市民講座などで設ける。
- 10 家庭を大切にする場を設ける。
- 11 平日だけでなく、夜間、土日祝日も保育施設や学童保育などの施設を充実させる。
- 12 自分自身が自分の役割をよく認識する教育。
- 13 特に上の世代へのPR
- 14 市民との会話が重要だと思います。
- 15 日本人の根本にある道徳に従いながら自然的に行うことが出来る社会(道徳の上に成り立つ心が必要)
- 16 個人が意識を持つしかないと思う

- 17 市広報にて周知されているが、いろいろなサークル・講演・講座等に参加出来ない方が多い為、上記の1～8全てをお願いします。
- 18 男性の意識改革を図る。

問14 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、企業などの職場ではどのような取り組みが必要だと思いますか。

- 1 労働時間を短縮しても、賃金が下がらない。
- 2 収入に対する税金の負担を減らす。(扶養範囲内の収入にしているため)
- 3 子育てのサポートを充実
- 4 (選択肢が)二つでは足りない。
- 5 強いリーダーを作ればいい。
- 6 男性は子どもを産むことができず、女性は2, 3日の通し残業が困難であるなど、平等で見ることは難しい。
- 7 求人の際、男性・女性という区切りの募集は減っているが、未だに性別でまず区別している場合が多いので、適しているかどうかを性差で判断しないということを周知していく必要があると思う。
- 8 正社員だけではなく、パートや契約社員等でもいろいろなサービスが受けられるといい。
- 9 企業のトップや管理者の意識改革が必要。

問15 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、私たち自身はどのような取り組みが必要だと思いますか。

- 1 性別による特性を理解して、必要とするサポートを考え発信する。
- 2 寿退社しないで、ずっと会社にいれるようにする。
- 3 自分も含めて無責任・無関心の人が多すぎるので、一人一人が責任感のある人間を作ればよい。